

新城市消防団 団員募集案内



守ってほしい
護りたい

消防団の活動について

災害時

もしもの時こそ

消火活動

火災発生時には、自宅や職場から現場に駆けつけ、消火活動や消防署の後方支援など、その場に応じた活動を行います。



搜索・救助活動

地震などの大規模災害発生時には地域を熟知する立場から、的確かつ迅速に救出活動を行います。



水防活動

台風などの風水害時には、警戒パトロール、河川の水位の警戒、土嚢積み、避難誘導のほか、排水・浸水防止対策など、迅速に対応します。



出初式

消防関係者により、1月初旬に行われる仕事始めの行事です。分列行進や一斉放水などが行われます。



平常時

もしものに備えて

消防訓練

火災現場で消防署との連携を深めるため、より実践的な訓練を行っています。



ポンプ自主点検

火災発生時に消防ポンプが正常に作動するかの点検を行います。

防火啓発活動

火災予防週間や毎月19日に消防車を使用して防火パトロールの広報活動を行います。また、地域において防火意識を高めるための普及活動を行っています。



観閲式

消防団員の士気の高揚を図り、併せて市民の信頼と認識を深めることを目的に行います。



消防団車両と消防団詰所の紹介

消防団車両

消防団で使用する車両は、消防ポンプ自動車と小型動力ポンプ付積載車の2種類があります。消防団車両の側面もしくは後部には新城市消防団イメージキャラクターの「まもりん」が描かれています。



消防団詰所

消防車両や消防資機材を格納し、災害時に消防団活動の拠点となる施設です。また、会議や研修を行った後、休憩するためのスペースも設けられています。

消防団員の主な待遇

新城市から年額報酬（数万円程度）が支給されるうえ、災害出動や訓練等への出動時の手当（1日当たり数千円程度）が支給されます。そのほかにも、さまざまな待遇が保障されます。

公務災害補償制度

消防団活動中に負傷した場合には、制度により補償されます。

被服の貸与

消防団活動に必要な被服が貸与されます。

【主な貸与品】

ヘルメット、活動服（夏用、冬用）、編上げ靴、火災用手袋など



退職報償金制度

一定の年数以上勤務して退団した際に退職報償金が支給されます。

退職報償金は階級及び勤務年数により異なりますが、団員の階級で5年勤務した後に退団された方は200,000円が支給されます。

表彰制度

職務にあたって功労または功績があった場合に表彰されます。

ほの国消防団・消防団応援事業

東三河8市町村（豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村）が連携し、消防団員及びその家族が「ほの国消防団・消防団応援事業所」に登録されている事業所に団員証や家族利用証を提示することにより、各種のサービスを受けられます。

例）購入金額の〇%割引、ポイント〇倍、食後にドリンク1杯サービス、粗品贈呈など

消防団 Q & A



Q1 消防団とは？

A1 消防団は、消防組織法に基づき設置される消防機関です。消防団員は、普段は本業を持ちながら火災や大規模災害発生時に自宅や職場から災害現場などへ駆けつける非常勤特別職の地方公務員として地域における消防防災の中核的存在です。

Q2 入団資格は？

A2 消防団の入団資格は、年齢が18歳から39歳までの健康な人で、市内に居住しているまたは勤務している人など性別を問わず誰でも入団することができます。

Q3 仕事が忙しくても消防団活動はできますか？

A3 現役団員の中にも変則勤務や夜勤をやられている人、また多忙な人もたくさんいますが、出られる範囲で消防団活動に参加していただいています。決して強要するものではありません。

Q4 操法訓練が大変だと聞きましたが？

A4 長期間に渡り訓練を行う市操法大会は廃止されました。

Q5 消防団の魅力は？

A5 自らのまちは自らが守るという使命感を感じることはもちろん、世代や職種の違う人との出会いや地域とのつながりが広がり、交友関係が深まります。

新城市消防団分団マップ

作手分団

鳳来分団

東陽分団

東郷分団

鳳来中部
分団

千郷分団

新城分団

山吉田分団

舟着分団

八名分団

入団希望のお問い合わせ先

地元の消防団 もしくは
新城市消防本部 消防総務課 消防係まで

TEL 0536-22-4803 FAX 0536-22-4821
E-mail soumu-shoubou@city.shinshiro.lg.jp



新城市消防団ホームページ